

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名：こどもデイサービスウルク

2022年度

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			主に2部屋を使用。目的に応じて適切に確保できるように配慮を心がけている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			安全で質の高い療育を目指し、配置基準を上回る人員で実施している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		2階のため階段で昇り降りしている。個々に合わせ職員が見守り補助しながら対応している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			運営規定・方針を軸として、職員全員で取り組んでいる。日々の打ち合わせの際にも、情報共有しながら取り組んでいる。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを通じて、保護者の意向や満足度の把握に努め業務改善に繋げるよう努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は行っていませんが、今後積極的に取り組むよう検討している。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			昨年公開講座として発達障害支援の研修会を実施した。 月1回の事業所内会議及び勉強会を実施し職員研修等実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者と利用者との面談をもとにアセスメントを行い、保護者や利用者の意向を適切に分析し、個別に合わせた計画の作成に努めている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々の活動プログラムを立て、活動の目標や評価を打ち合わせの際に確認し合い次へ繋げている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			個別活動と集団活動での取り組みを適宜組み合わせたプログラムの提供を行っています。固定化されないような組み方に配慮している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇中は、普段の目標にプラスし、時間をかけて取り組める活動を設定している。

⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用者の発達状況及び保護者の意向を踏まえ、個別活動と集団活動での取り組みを適宜組み合わせ支援計画を立てている。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日打ち合わせを行い、前回の利用の様子を共有し、当日の利用者への配慮、注意点等を確認・共有する時間をとっている。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			参加できない者もあり、記録の記入・連絡ノートを活用し共有に努めている。翌日の打ち合わせの時間にノートを活用して共有を深めている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録を記入する時間を設けている。記録をもとに、振り返り・評価・改善につなげている。

⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			実施している。	
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達管理責任者が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			子どもの様子や保護者からの依頼により、必要に応じてケース会議を実施している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在は医療的ケアを必要とする利用者はいないが、今後必要に応じて保護者とも連携を取り、連絡体制を整えていきたい。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保護者からの聞き取りのほか、相談支援専門員を通し、情報共有に努めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在直接的に障害福祉サービス事業所への情報共有は行っていない。今後状況に応じ直接的にも実施していきたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在は機会がない。	

	⑳	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○		参加している。
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		帰りの引き渡しの際に様子をお伝えしている。必要に応じ、電話連絡や面談を実施し共通理解できるよう努めている。
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	個々での対応は、実施している。
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		定期的な面談の他、必要に応じてこまめに実施している。
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		その都度相談に応じている。職員の中に心理カウンセラーもいるため、きめ細かな支援と相談に乗ることができる。
	㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今後保護者や家族を含めた活動を行い、保護者同士の繋がりのお機会を作っていく必要がある。
	㉖	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情委員会を設置した。関係機関にも連絡を取り、迅速に対応できるようにしている。
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		2ヶ月に1度ネット配信(ホームページ・ライン)している。活動報告やお知らせなどの情報を発信している。
	㉘	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報が漏れないよう、管理を徹底している。
	㉙	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		送迎時にその日の様子を伝えたり、ラインを活用してお知らせしている。必要に応じて電話で連絡を取り合ったり、面談を実施している。
	㉚	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	コロナ禍のため大きな行事は実施していないが、地域で暮らすことを目的とし、日常的に買い物や近くの公園に行ったりして、日々の活動を通して地域の方との関わりを深めている段階である。
非常時等の対応	㉛	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		それぞれのマニュアルを策定し、研修・訓練を随時実施している。
	㉜	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		全体では2か月に1度火災、風水害、地震・津波を想定した訓練を実施している。その他、職員のみで訓練や確認等を定期的に行っている。

④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		職員に対して虐待防止チェックを年 1 回実施している。昨年度は虐待防止委員会を立ち上げた。
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		現在身体拘束を必要とする子どもはいないが、やむを得ず必要となる場合には今後その旨を利用者や保護者に説明し、個別支援計画書に記載していく。
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		食物アレルギーがある利用児については、母（病院での受診結果を提出し）からの指示により対応している。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット報告書の作成後は、速やかに職員に共有し、再発防止に向け検討している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

2022年度

提出保護者人数:26名

事業所名:こどもデイサービスウルル

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	3		・コロナが落ち着いたら、活動スペースを見学したい。 ・広いベランダでの活動もありがたい。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	24	2		・人数も多く安心できる。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	22	3	1	・2Fなので、設備が必要な方は対象外になるのでは。 ・階段の手すりが、一方しか設置させていない。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	26			・色々な活動があり、その活動の中で個々の課題を見つけ、フィードバックがあるので相互に課題は理解できている。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	26			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	16	6	・必要であると感じない ・そのような機会ができることを期待したい。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26			・帰りに当日の様子を聞き、気になる点は電話等で話し、状況を共有できている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24	2		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	15	9	・必要を感じていない。 ・保護者会にも興味がある。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	3		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	2		・活動日はその日の内に、それ以外の質問にはライン又は電話のできるので助かります。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	1		・活動の様子について、HPで配信しており、様子を見ることができている。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	25	1		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	25	1		・防犯マニュアル・避難経路を知りたい。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26			・定期的に避難訓練を実施してくれておりありがたいです。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	26			・毎回楽しみにしており、とても嬉しく思います。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	26			・家庭ではできない体験をいつも取り組んで頂きありがたい。大変うれしい。 ・安全に配慮して支援を下さり感謝している。 ・活動の内容をよく考えて下さり、手厚い支援を頂き、とても満足しています。いつもありがとうございます。

※その他ご希望や不具合等お気づきの点がありましたら、ご記入下さい。

・色々な体験を企画して下さい、子供も楽しんでいると思います。学校の予定変更などにも対応して頂きありがとうございます。

・長期休暇等の対応がとてもありがたいです。

・子どもたちが楽しく過ごせるような企画や活動を考えて下さり、感謝しています。

・家ではできない体験ができてありがたいです。

・いつも楽しく通所していて嬉しいです。

・ウルルで過ごす時間をとても楽しんでいるようです。

・活動を本人が楽しみにしているので、何より一番だと感じます。学校では、在籍のクラスで頑張っており、その他の所では楽しく褒めて伸ばして頂けると有難いです。

沢山のご意見や感想をいただき、厚くお礼申し上げます。

職員一同、これらを励みにさらに精進して参りたいと話したところでございます。また、不具合や改良点につきましては、ひとつひとつ改善に向けていきたいと考えております。また、ご意見等は、いつでもお聞かせいただくと有難いと思っています。

これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

管理者：志水 and 子

貸借対照表

特定非営利活動法人静岡家庭教育サポート協会
全事業所

[税込] (単位:円)
2023年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		一年以内返済長期借入金	504,000
現 金	36,039	預 り 金	58,288
しずおか焼津信用金庫 豊田支店	247,125	流動負債 計	562,288
焼津豊田郵便局	81,417	【固定負債】	
島田掛川信用金庫 西焼津	909,078	長期借入金	21,671,824
現金・預金 計	1,273,659	固定負債 計	21,671,824
(売上債権)		負債の部合計	22,234,112
売 掛 金	4,539,589	正 味 財 産 の 部	
売上債権 計	4,539,589	【正味財産】	
(その他流動資産)		前期繰越正味財産額	△688,704
前払 費用	320,000	当期正味財産増減額	△4,774,298
その他流動資産 計	320,000	正味財産 計	△5,463,002
流動資産合計	6,133,248	正味財産の部合計	△5,463,002
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建 物	7,066,712		
建物附属設備	109,971		
構 築 物	47,970		
車両運搬具	2,382,712		
什器 備品	699,757		
有形固定資産 計	10,307,122		
(投資その他の資産)			
敷 金	282,600		
長期前払費用	48,140		
投資その他の資産 計	330,740		
固定資産合計	10,637,862		
資産の部合計	16,771,110	負債・正味財産の部合計	16,771,110

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人静岡家庭教育サポート協会
全事業所

[税込] (単位:円)

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費 262,000

【受取寄付金】

受取寄付金 557,500

【受取助成金等】

受取委託金 (焼津市) 269,600

【事業収益】

フリースペース相談等事業収益 3,500

チャイルドライン等事業収益 46,508

放課後等デイサービス 25,354,656

【その他収益】

受取 利息 39

雑 収 益 517,682

経常収益 計

27,011,485

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当(事業) 15,916,199

ボランティア 112,500

福利厚生費(事業) 74,929

人件費計 16,103,628

(その他経費)

会 議 費(事業) 11,146

旅費交通費(事業) 19,420

広告宣伝費(事業) 650,294

通信運搬費(事業) 76,328

消耗品 費(事業) 1,279,927

修 繕 費(事業) 259,100

水道光熱費(事業) 135,328

地代 家賃(事業) 369,000

賃 借 料(事業) 880

減価償却費(事業) 15,540

接待交際費(事業) 45,347

諸 会 費(事業) 20,000

租税 公課(事業) 76,905

研 修 費 36,181

支払手数料(事業) 16,000

支払寄付金 3,000

雑 費(事業) 71,641

その他経費計 3,086,037

事業費 計

19,189,665

【管理費】

(人件費)

役員 報酬 2,500,000

法定福利費 1,968,296

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

特定非営利活動法人静岡家庭教育サポート協会
全事業所

[税込] (単位:円)

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

福利厚生費	340,101	
人件費計	4,808,397	
(その他経費)		
会議費	24,712	
通信運搬費	333,325	
修繕費	199,622	
水道光熱費	314,860	
地代家賃	2,940,000	
広告宣伝費	86,460	
減価償却費	1,884,842	
保険料	391,880	
リース料	641,081	
租税公課	148,000	
管理諸費	927,960	
支払利息	94,863	
雑費	30,525	
その他経費計	8,018,130	
管理費計		12,826,527
経常費用計		32,016,192
当期経常増減額		△5,004,707
【経常外収益】		
固定資産売却益	230,409	
経常外収益計		230,409
【経常外費用】		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		△4,774,298
経理区分振替額		0
当期正味財産増減額		△4,774,298
前期繰越正味財産額		△688,704
次期繰越正味財産額		△5,463,002

【損益計算書の注記】

管理費の合計額については、事業費のうち給料手当・アルバイト・ボランティアの合計額より、従事度合いにより収益事業へ配賦しました。(別紙参照:配賦率98.43%)